



# 平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社  
 コード番号 1414 URL <http://www.sho-bondhd.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石原 一裕  
 (氏名) 鈴木 成章

TEL 03-6892-7101

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	10,675	1.5	1,700	3.0	1,740	2.8	1,155	4.5
28年6月期第1四半期	10,519	14.8	1,651	40.8	1,692	39.1	1,105	44.8

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 1,505百万円 (152.6%) 28年6月期第1四半期 595百万円 (△37.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年6月期第1四半期	42.91	—
28年6月期第1四半期	41.06	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年6月期第1四半期	73,936	63,591	86.0	2,362.71
28年6月期	77,327	63,701	82.4	2,366.79

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 63,591百万円 28年6月期 63,701百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年6月期	—	27.00	—	60.00	87.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	40.00	—	55.00	95.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	25,700	2.3	4,750	0.7	4,900	0.9	3,300	2.7	122.61
通期	53,000	1.3	9,400	1.0	9,700	0.5	6,500	3.7	241.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期1Q	29,102,590 株	28年6月期	29,102,590 株
29年6月期1Q	2,187,838 株	28年6月期	2,187,787 株
29年6月期1Q	26,914,784 株	28年6月期1Q	26,914,946 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成28年7月1日～平成28年9月30日)における当社グループの連結業績につきましては、国および高速道路会社からの受注が増加したことにより、受注高は前年同期比26.7%増の161億11百万円となりました。売上高は期初の手持工事の施工が順調に進んだことにより前年同期比1.5%増の106億75百万円となりました。損益面につきましては、原価管理の徹底、生産性の向上に引き続き注力した結果、営業利益は前年同期比3.0%増の17億円となり、経常利益は前年同期比2.8%増の17億40百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4.5%増の11億55百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績、及び受注残高は次の通りです。

受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
国内建設	12,163	15,563 ( 27.9%)
その他	553	548 ( △0.9%)
合 計	12,717	16,111 ( 26.7%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
国内建設	9,966	10,126 ( 1.6%)
その他	553	548 ( △0.9%)
合 計	10,519	10,675 ( 1.5%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

受注残高

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結会計期間末 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成28年9月30日)
国内建設	26,103	30,517 ( 16.9%)
その他	—	— ( —%)
合 計	26,103	30,517 ( 16.9%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より3,391百万円減少し、73,936百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等、電子記録債務及び未払法人税等の支払により、現金預金が減少したためです。

負債は、前連結会計年度末より3,280百万円減少し、10,345百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等、電子記録債務及び未払法人税等が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末より110百万円減少し、63,591百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したものの、配当金の支払により利益剰余金が減少したためです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年6月期の第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月9日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

#### 1. 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

#### 2. 完成工事修補費用(特別損失)の計上

前連結会計年度において、当社の子会社であるショーボンド建設株式会社およびその子会社が施工した橋梁補修工事で使用した落橋防止装置の部材に一部溶接不良があることが判明し、調査および修補に伴う費用のうち当第1四半期連結累計期間に発生した42百万円を完成工事修補費用として特別損失に計上しています。

製造に起因する不良が判明した場合、その調査・修補費用については製造会社に求償することとしており、今後、製造会社から回収の都度、特別利益に計上する予定です。

しかしながら、調査の過程で新たに損失が発生する場合や、製造会社からの回収状況により、連結業績に今後影響が生じる可能性があり、その時期および金額等については現時点では合理的に見積もることが出来ません。

(表示方法の変更)

連結損益計算書関係

前第1四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取賃貸料」は、営業外収益の総額の100分の20を超えたため、当第1四半期連結累計期間より独立掲記することとしています。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前第1四半期連結累計期間の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた21百万円は、「受取賃貸料」9百万円、「その他」12百万円として組み替えています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	15,081	4,835
受取手形・完成工事未収入金等	15,842	17,747
有価証券	14,406	19,422
未成工事支出金	28	69
その他のたな卸資産	614	682
繰延税金資産	214	259
その他	1,434	996
貸倒引当金	△2	△13
流動資産合計	47,620	43,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,146	3,113
機械装置及び運搬具（純額）	69	62
工具、器具及び備品（純額）	83	86
土地	8,683	8,631
有形固定資産合計	11,983	11,895
無形固定資産		
無形固定資産	151	139
投資その他の資産		
投資有価証券	14,979	15,369
退職給付に係る資産	218	226
繰延税金資産	190	117
その他	2,216	2,222
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	17,571	17,903
固定資産合計	29,707	29,937
資産合計	77,327	73,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,378	3,836
電子記録債務	3,055	1,819
未払法人税等	1,548	558
未成工事受入金	758	1,277
賞与引当金	—	374
役員賞与引当金	171	—
完成工事補償引当金	66	67
工事損失引当金	56	37
その他	2,197	887
流動負債合計	12,234	8,859
固定負債		
繰延税金負債	1	108
土地再評価に係る繰延税金負債	340	340
退職給付に係る負債	956	958
役員退職慰労引当金	19	13
その他	72	65
固定負債合計	1,392	1,486
負債合計	13,626	10,345
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	28,898	28,438
自己株式	△3,748	△3,748
株主資本合計	66,163	65,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,213	1,578
土地再評価差額金	△3,462	△3,462
為替換算調整勘定	△17	△19
退職給付に係る調整累計額	△195	△207
その他の包括利益累計額合計	△2,461	△2,111
純資産合計	63,701	63,591
負債純資産合計	77,327	73,936



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,519	10,675
売上原価	8,121	8,254
売上総利益	2,398	2,421
販売費及び一般管理費	746	720
営業利益	1,651	1,700
営業外収益		
受取利息	21	17
受取配当金	4	4
受取賃貸料	9	10
その他	12	16
営業外収益合計	47	49
営業外費用		
支払手数料	2	1
賃貸費用	2	1
その他	1	6
営業外費用合計	6	9
経常利益	1,692	1,740
特別利益		
固定資産売却益	—	33
特別利益合計	—	33
特別損失		
固定資産除却損	0	0
完成工事修補費用	—	42
特別損失合計	0	42
税金等調整前四半期純利益	1,692	1,731
法人税、住民税及び事業税	569	597
法人税等調整額	17	△21
法人税等合計	586	575
四半期純利益	1,105	1,155
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,105	1,155

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,105	1,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△475	364
為替換算調整勘定	△3	△1
退職給付に係る調整額	△30	△12
その他の包括利益合計	△509	349
四半期包括利益	595	1,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	595	1,505
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	9,966	553	10,519	—	10,519
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	373	373	△373	—
計	9,966	926	10,892	△373	10,519
セグメント利益	1,467	170	1,638	13	1,651

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	61
セグメントに配分していない全社費用(注)	△48
その他の調整額	0
計	13

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	10,126	548	10,675	—	10,675
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	341	341	△341	—
計	10,126	889	11,016	△341	10,675
セグメント利益	1,533	163	1,697	3	1,700

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	59
セグメントに配分していない全社費用(注)	△54
その他の調整額	△0
計	3

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。